

## 名古屋医療圏における医療需要推計等

## 1 患者数

(1) 医療機関所在地ベース (名古屋圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	1,904	4,952	4,926	2,684		25,889		18,433	40,355
2025年度	2,146	6,128	6,477	2,736	2,981	42,672	42,427	29,868	60,159
2040年度	2,207	6,484	6,955	2,996	3,270	48,157	47,883	33,765	66,800

(注) パターンA・Bについては、資料3-4 参照

(2) 患者住所地ベース (名古屋圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	1,845	5,619	6,021	2,894	3,141	40,613	40,366	27,917	56,991
2040年度	1,921	6,016	6,521	3,169	3,446	45,935	45,658	31,649	63,562

## 2 患者受療動向 (2013年度における入院患者の機能区分別の流出入)

(1) 流出の状況

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
住所地が自圏域の入院患者数	1,507	4,240	4,325	2,742	12,814
うち自圏域医療機関への入院患者数	1,321 (87.6%)	3,735 (88.1%)	3,819 (88.3%)	2,191 (79.9%)	11,066 (86.4%)
うち他圏域医療機関への入院患者数	186 (12.4%)	504 (11.9%)	506 (11.7%)	551 (20.1%)	1,748 (13.6%)
県内医療圏	186 (12.4%)	504 (11.9%)	485 (11.2%)	480 (17.5%)	1,656 (12.9%)
名古屋	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
海部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	79 (1.8%)	36 (1.3%)	114 (0.9%)
尾張中部	0 (0.0%)	16 (0.4%)	26 (0.6%)	119 (4.4%)	162 (1.3%)
尾張東部	154 (10.2%)	414 (9.8%)	270 (6.2%)	117 (4.3%)	955 (7.5%)
尾張西部	0 (0.0%)	10 (0.2%)	13 (0.3%)	12 (0.4%)	35 (0.3%)
尾張北部	16 (1.1%)	48 (1.1%)	56 (1.3%)	84 (3.1%)	204 (1.6%)
知多半島	16 (1.1%)	16 (0.4%)	20 (0.5%)	46 (1.7%)	98 (0.8%)
西三河北部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (1.1%)	29 (0.2%)
西三河南部西	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (0.5%)	22 (0.8%)	42 (0.3%)
西三河南部東	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
東三河北部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
東三河南部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (0.6%)	16 (0.1%)
県外	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (0.5%)	71 (2.6%)	92 (0.7%)

※ レセプト情報等活用の際の制約から、集計結果が10(人/日)未満となる数値は公表しないことされており、10(人/日)未満の流出は「0」となる。

【凡例】

 : 上位3圏域

## (2) 流入の状況

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
自圏域所在医療機関への入院患者数	1,827	4,848	4,830	2,607	14,112
うち住所地が自圏域の入院患者数	1,321 (72.3%)	3,735 (77.0%)	3,819 (79.1%)	2,191 (84.0%)	11,066 (78.4%)
うち住所地が他圏域の入院患者数	506 (27.7%)	1,113 (23.0%)	1,011 (20.9%)	416 (16.0%)	3,046 (21.6%)
県内医療圏	458 (25.1%)	973 (20.1%)	887 (18.4%)	400 (15.4%)	2,718 (19.3%)
名古屋	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
海部	88 (4.8%)	188 (3.9%)	170 (3.5%)	80 (3.1%)	527 (3.7%)
尾張中部	50 (2.7%)	123 (2.5%)	112 (2.3%)	33 (1.3%)	317 (2.2%)
尾張東部	61 (3.3%)	136 (2.8%)	174 (3.6%)	130 (5.0%)	502 (3.6%)
尾張西部	33 (1.8%)	65 (1.4%)	54 (1.1%)	23 (0.9%)	176 (1.2%)
尾張北部	63 (3.5%)	124 (2.6%)	117 (2.4%)	47 (1.8%)	350 (2.5%)
知多半島	99 (5.4%)	213 (4.4%)	163 (3.4%)	47 (1.8%)	522 (3.7%)
西三河北部	20 (1.1%)	34 (0.7%)	30 (0.6%)	17 (0.6%)	100 (0.7%)
西三河南部西	20 (1.1%)	39 (0.8%)	32 (0.7%)	23 (0.9%)	115 (0.8%)
西三河南部東	12 (0.7%)	26 (0.5%)	16 (0.3%)	0 (0.0%)	55 (0.4%)
東三河北部	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
東三河南部	11 (0.6%)	24 (0.5%)	19 (0.4%)	0 (0.0%)	55 (0.4%)
県外	48 (2.6%)	140 (2.9%)	124 (2.6%)	16 (0.6%)	328 (2.3%)

## 3 必要病床数

## (1) 医療機関所在地ベース (名古屋圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	2,539	6,349	5,473	2,917		17,278	
2025年度	2,862	7,856	7,197	2,974	3,241	20,889	21,155
2040年度	2,943	8,313	7,728	3,257	3,554	22,241	22,538

## (2) 患者住所地ベース (名古屋圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	-	-	-	-		-	
2025年度	2,460	7,203	6,690	3,146	3,414	19,498	19,767
2040年度	2,561	7,713	7,246	3,445	3,745	20,964	21,265

## (参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
15,388	20,092 (20,113)	△4,704 (△4,725)

※ ( ) で掲げた数値は、既に承認された病床整備計画を反映した場合の病床数。

基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。